

鈴 木 文 子

梅雨空

・萬

公園をほのかに照らす外灯に結ばれゆるる七夕かざり
 長き時かけ作られしくず餅の賞味二日の美味を頂く
 ひととせを待ちて叶ひし一〇四歳の姫は理容師聖火ランナー
 散るしほむこぼるる落つる地に還る花のをはりの言葉それぞれ
 材かたく七回くべても燃え残る「七竈」の名の由来を知りぬ
 雪にうもれ倒れしままの櫛の若木はね起きる春の雪解の森に
 梅雨の雨ふり頻く夜更け携帯に土砂災害の避難指示くる

福 島 三 重 子

あら草よ

・智

アスファルトを押し上げて咲くあら草よわが残生の陽射しにも咲け
 椋鳥の群いつせいに流れ飛び雨さみさると降り始めたり
 彩雲の亀裂の中より陽のこぼれたそがれの雲海あかく煌めく
 夕桜のしだれを詠める匂気に入りて黒小紋解きて軸に仕上げぬ
 みちんこの如く透けるわがいのちMRIに吸ひ込まれゆく
 弱りたる脚と心に鞭うちて無限なる地を踏みつつ生きむ
 われにあるやさしき心消えぬべし高照る月の涼しき光



クリップ

■入会届・退会届について

葉書に、①氏名(ふりがな)

②住所 ③電話番号 ④生年月日

⑤性別 ⑥送本開始(停止)

月を記入の上、本社に提出してください。退会届の場合は、①

②⑥の記入をお願いします。急

な送本停止には対応しきれませんので、ご了承ください。

■会費納入について

二〇二一年度分の会費を納入してください。会費は、半年分、

または一年分を前納することになっていきます。

各欄の月額は次の通りです。

・A欄 二〇〇〇円

・B欄 一五〇〇円

・C欄 一〇〇〇円

・購読 一〇〇〇円

二十歳未満の学生は五〇〇円です。(若い人たちは非ご勧誘ください)

00160・4・179569 地中海社

振替用紙の連絡欄に内訳をお書きください。支社・グループでまとめて納入していただくと幸いです。

■原稿用紙の申し込みについて

一冊一五〇円。それに送料が

かかりますので、まとめてお申し込みがお勧めです。本社、

または担当の茂木斌までご連絡

ください。こちらから発送する際に振込用紙を同封いたしますので、代金はそれを使って振り

込んでください。

■本誌の追加注文について

本社に葉書にてご連絡ください。代金は一冊一〇〇〇円。会費と同じ「地中海社」の口座に

お願いします。

■見本誌について

勧誘用に見本誌をお求めになる場合は、送料のみご負担いただきます。二冊までなら二〇〇円分の切手を同封してお申し込み

ください。

神田通信

●歌稿の送り先について●

九月以降も

月々の歌稿の送り先は

263-0031 千葉市稲毛区稲毛東

6-10-2-1202

関谷方 久我田鶴子

締切は、毎月十日必着です。

新型コロナウイルスによる
状況が落ち着くまで本社に集
まって作業することを控えて
います。

よろしくお願いいたします。

◆ワクチン接種を終えたので、
二年六ヶ月ぶりに本社へ行くこ
うかと思っている。しかし、変異
ウイルスが少し怖い。(藤森)

◆大阪でポーラ美術館展が始まっ

た。全国大会のあと、福島県立
美術館で開催中だったのを観た
のは二〇一八年。あれから三年、
世の中は激変した。(高尾)

◆メディアから流れてくる「元
氣や勇気を与えたい」というコ
メントほど嫌なものはない。元
氣や勇気なんて、与えてもらう
もんじゃない。(藤田)

◆梅雨の晴れ間の太陽はいつも
拝むような気持ちになる。「こ
んにち様」と呼んで朝に夕に頭
をたれていた穏やかな祖母のこ
とを思い起こす瞬間でもある。

(和美)

◆今年も大規模な災害が起きて
しまった。行方不明の方が早く
見つかりますように。パンダの
赤ちゃんがすくすく育ちますよ
うに。(木村)

◆ゴキブリの徘徊する季節であ
る。夜中に見つけると退治して
います。逃げられてしまうこと
もある。世界自然遺産の奄美・
沖縄にも森にすむゴキブリが
いるとか。ヤエヤマダラゴキブ
リ、ルリゴキブリの二種、ジュ

ニア新書の『沖繩自然探検』を
読んで知りました。(茂木)

◆「はつなつの風」かなりの量
のページ数をとっていただきま
した。また、校正など高尾恭子
さんには大変お世話になりました。
ご参加協力いただいた皆様、
ありがとうございました。

(成彦)

◆生涯で最も多く歌を詠んだ人
は明治天皇だそうです。約九千
三百首。難しい立場で自らの心
を見つめるのに、歌が適してい
たのかも知れない。(磯田)

◆東京は8月22日まで四度目の
緊急事態宣言。五輪は無観客に
なり、子供の夏休みの学校プー
ルとパラリンピック見学も中止。
どんな夏休みにしようか。

(玉井)

◆町内の公園の大きな楠。切り
倒され根っこまで掘りかえされ
て、撤去された。広範囲に露出
した根が危ないとはおもって
いたが、人間の都合だ。(楡垣)

◆麦藁帽子の罫の縁を大きな百
足が渡っているのに気づき、慌

てて麦藁帽子を振り落として百
足を潰した。草を巻っている朝
の畑の出来事でした。(三好)

◆椎名恒治追悼号と地中海通信
歌会「はつなつの風」とで、か
なりポリリウムのある九月号に
なりました。

◆椎名さんの写真は、まだ赤堤
の香川邸で編集作業をしていた
時のスナップ写真です。ズボン
吊り姿が決まっている編集長。
その周りにはワイワイと賑やか
な声が飛び交っていました。

◆地中海の歴史の中でも大変な
時期に、三十年余り編集の中心
で頑張られたこと。やはり椎名
さんでなければできなかった。
心労のほどを思います。

◆「はつなつの風」、初めての
試みに大勢のご参加をいただき、
ありがとうございます。コロナ
禍のなかでも、できることは
いろいろありますね。

◆季節は秋に。この号が届く頃
には、オリンピックからパラリ
ンピックへ。コロナ禍も終息に
向かっていますように。(久我)